

農林金融2024年 4月号

中国農林分野の温室効果ガス削減と環境対策

(阮 蔚)

中国は地球温暖化対策に消極的と見られがちだが、現実には積極的に具体策を実行し、先進国に遜色のない実績を示している。農業分野でもエネルギー分野を迫るように温暖化対策を進めている。「退耕還林還草」をスローガンとする植林の拡大、農産物残渣の圃場鋤き込みによる土壌中有機物の増殖、化学肥料施用の削減などが主な施策だが、いずれも温暖化対策とともに深刻な環境破壊に直面する中国自身の環境回復、国土保全の狙いもある。中でも進んでいるのは土壌診断による化学肥料の施用削減などコストの削減につながる施策。水田の中干しによるメタン抑制など人手のかかる対策には零細農家が消極的であり、進んでいない。中国政府は食料安全保障政策として穀物や大豆の国内生産を増強する政策を進めつつあり、温暖化対策とのバランスは微妙な段階である。

書籍案内



2023年3月31日発行 A5判170頁 定価(本体2500円+税)
(株)筑波書房

本書のコンセプトは、ドイツで第一次世界大戦後にシュヴァルツが出版した著作で危機に強い食料自給の土地経営を目指したものとして登場し、第二次世界大戦後に改めて出版した著作をもって基本形の完成をみる。これら著作は長らく絶版となっていたが、この度、ベライテスの編集で書籍として蘇った。

本書はその翻訳書であり、「20世紀の二つの戦後の非常事態のもとで練り上げられたゲルトナーホーフの概念」は様々な危機に直面する現在において再度注目すべきものとして登場したのである。

農林金融2024年 5月号

農業用ため池を巡る政策動向と ため池管理支援体制の構築状況

(亀岡鉦平・若林剛志)

近年、防災面から農業用ため池に対する人々の関心が高まっており、国は関連法を整備し、防災対応を急いでいる。農業用ため池への政策対応は、大きく防災工事を通じたハード対策と、ため池サポートセンターによるため池管理者向けのソフト支援対策からなる。本稿では、それぞれの実施状況について調査に即して詳報した。

ハード対策については、計画された工事量自体が十分とは限らず、現時点および計画期間中に生じ得る工事ニーズへの対応において懸念が生じつつあり、推進計画をもって10年後に防災上の不安のない状態が創出されているかは定かとは言いがたいのが現状である。ソフト支援対策については、①どこを、②誰を、③どのように支援するか、という業務運用のあり方を明確化し、それぞれの地域の事情に即して効果的な対応を見定めていかなければならない状況を迎えつつある。

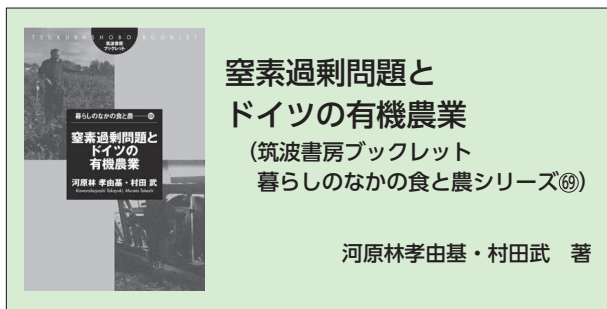
土地改良区における准組合員制度の導入

(若林剛志)

2018年に土地改良法の一部を改正する法律が成立し、土地改良区は准組合員制度を導入することができることとなった。准組合員制度を導入した土地改良区に聞き取りを行ったところ、耕作者主体の組織であるという法の建前や准組合員制度導入の趣旨を目的として准組合員制度を導入した土地改良区は限られていた。事例として取り上げた土地改良区からは、土地改良区自らの経済的問題、あるいは将来起こりうる法的、経済的問題を想定してこの制度を導入していた。今のところ、准組合員制度で解決できることは限定的であり、賦課金徴収等の経済問題解決のために導入する例が多かった。

また、規範的見地から准組合員制度導入を検討した。土地の問題も水の問題も、所有者が准組合員となることで解決できることは限定的であることを確認した。最後に、現時点における准組合員制度の位置付けについて論じた。

書籍案内



**窒素過剰問題と
ドイツの有機農業**
(筑波書房ブックレット
暮らしのなかの食と農シリーズ®)

河原林孝由基・村田武 著

2023年5月8日発行 A5判80頁 定価990円(税込)
(株)筑波書房

本書は、環境危機に直面し、ドイツ農業において窒素過剰問題への取組みの最前線に立つ有機農業運動に注目する。構成は「はじめに 有機農業のパーパス(存在意義)を考える」「第1章 有機農業と物質循環」「第2章 デメーテル・バイオダイナミック農法」「第3章 連邦政府の畜産基準の表示義務法案」「第4章 畜産の将来をめぐる議論への中小農民団体(AbL)の『意見書』」からなる。

有機農業の持つ「地球上の生命の生存基盤である健全な物質循環を取り戻す」という本質に迫るものである。

経済金融ウォッチ

2024年4月号

(国内)

日本銀行は異次元緩和を終了、「普通」の金融緩和へ

(海外)

インフレ指標の上振れが続く(米国)

2024年5月号

(国内)

鈍いながらも国内景気に持ち直しの兆し

(海外)

- 1 再加速気味の米国経済
- 2 2024年1～3月期は予想を上回った成長(中国)

発刊のお知らせ

農林漁業金融統計2023

A4判 186頁
頒 価 2,000円(税込)

農林漁業系統金融に直接かかわる統計のほか、農林漁業に関する基礎統計も収録。全項目英訳付き。

編 集…株式会社農林中金総合研究所
〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷5-27-11
E-mail toukei-jouhou@nochuri.co.jp

発 行…農林中央金庫
〒100-8155
東京都千代田区大手町1-2-1

〈発行〉 2024年3月

経済金融フォーカス(随時発信)

- 依然として険しい財政健全化路線
- 2024年の全人代で示された数値目標と注目点
- 3月FOMC後の経済見通しから、高めの政策金利パスを考察

経済見通し

2024年3月発信分

2024年前半にかけて国内景気の足踏み続く